

# 令和2年度 事業概要



つがる西北五広域連合  
つがる総合病院

# 病 院 理 念

つがる西北五地域の中核病院としての機能を充実させ、  
信頼される医療の提供をします。

## 病 院 基 本 方 針

1. 中核病院として急性期医療を充実させる病院
2. 救急医療及び災害医療の役割を担い、地域住民の安心・安全を守る病院
3. 医療及び医療従事者の質向上に努める病院
4. 切れ目のない医療を提供するために地域連携を強化する病院
5. 効率的で安定した健全経営に努める病院

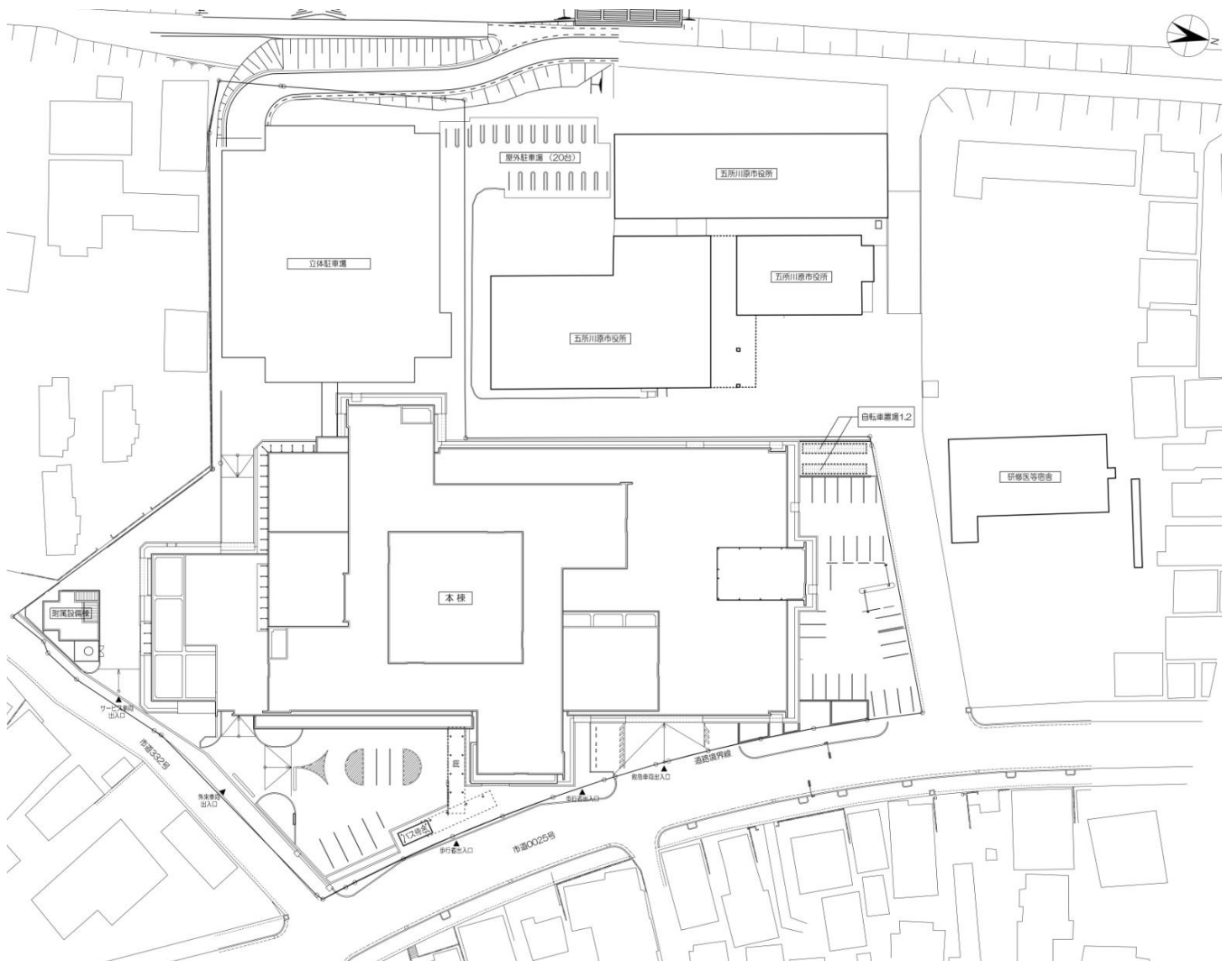
つがる西北五広域連合 つがる総合病院

# 目 次

1	全 体 図	.....	1
2	沿 革	.....	2 ~ 5
3	施設の概要	.....	6 ~ 8
4	機 構 図	.....	9 ~ 10
5	財政状況等	.....	11 ~ 12
6	業 務 量	.....	13 ~ 22

# 1 全体図

## つがる西北五広域連合 つがる総合病院



## 2 沿革

(西北病院～西北中央病院～つがる総合病院開院までの沿革)

令和2年4月1日現在

(年 月 日)	(項 目)
昭和 6年12月17日	有限責任利用組合西北病院の設立が許可
昭和 7年 6月 7日	五所川原町(現五所川原市) 布屋町43番地に開設
昭和11年 3月23日	有限責任購買利用組合西北病院に改組
昭和14年 2月 1日	保証責任購買利用組合連合会西北病院に改組
昭和19年 1月 1日	農業団体法により青森県農業会に統合、金木病院を買収し金木分院とする
昭和19年11月29日	病院全焼
昭和19年11月30日	公民館で外来診療、入院患者を金木分院に収容
昭和20年12月30日	仮診療所新築
昭和23年 8月15日	農業協同組合法施行により青森県厚生農業協同組合連合会に移管、第一病棟完成
昭和24年 1月 1日	第二病棟完成、看護婦宿舍完成
昭和25年 4月 1日	金木分院が独立採算性の病院となる
昭和27年11月10日	国民健康保険五所川原町立病院開設(病床数57床)
昭和29年10月 1日	市制施行により国民健康保険五所川原市立病院に改称
昭和31年 9月16日	本館落成(病床数230床)
昭和34年 6月 1日	青森県厚生農業協同組合連合会西北病院を買収、市立西北病院として発足
昭和34年 9月 1日	市立西北病院と五所川原市立病院を合併し市立西北中央病院(本院)に改称 五所川原市立病院は市立西北中央病院敷島分院となる (病床数 本院230床、敷島分院200床)
昭和36年 4月 1日	基準給食承認
昭和36年 5月 1日	敷島分院に精神神経科を新設、同病棟が完成(病床数100床)
昭和36年 8月 1日	基準寝具承認、基準看護承認
昭和39年12月 1日	救急告示病院の承認を受ける
昭和41年 4月10日	本院第一期工事(A棟)完成
昭和42年 4月10日	本院第二期工事(B棟)完成、総合病院の認可を受ける
昭和43年 2月 3日	本院第三期工事(C棟)完成 総面積 10,252.20㎡ 病床数300床
昭和56年10月31日	病院増改築工事着工(56年度～58年度の3か年継続事業)
昭和57年 9月30日	第一期工事精神病棟(D棟120床)、エネルギー棟完成
昭和57年11月 1日	D棟に敷島分院の入院患者を移す
昭和58年 4月 1日	敷島分院を廃止
昭和59年 5月20日	第二期工事(A棟B棟C棟の増改築)完成 病床数506床(一般病棟356床、精神病棟120床、結核病棟20床、伝染病棟10床)
平成 4年 4月 1日	老人性痴呆疾患センターの指定を受ける
平成 5年 6月 1日	特別管理給食加算の承認を受ける
平成 5年10月 1日	夜間看護加算の承認を受ける 隣接地に駐車場を増設
平成 6年 3月31日	医師住宅2棟10戸が松島町に完成(補助、起債)
平成 7年 2月13日	結核病棟(20床)を廃止
平成 7年 3月 1日	看護基準を新看護体系(2対1看護)に移行
平成 7年 3月31日	接遇マニュアル「私たちの接遇」が完成
平成 7年 4月 1日	訪問看護センターを新設
平成 7年 7月 1日	健康管理科を新設
平成 7年11月15日	国の第四次病院事業経営健全化措置団体の指定を受ける(平成12年度末で不良債務解消)

(年 月 日)	(項 目)
平成 7年12月20日	一般病棟及び精神病棟一部に「テレビ・冷蔵庫付き床頭台システム」を導入
平成 8年 3月29日	精神病棟にスプリンクラー設備を設置
平成 8年 5月20日	磁気共鳴画像診断装置 (MR I) を導入
平成 8年11月 1日	院内でBGM (バックグラウンドミュージック) 放送を開始
平成 9年 4月14日	外来部門において再来自動受付システムを導入
平成 9年 5月 1日	鎌谷町駐車場を開設 (現在は一ツ谷)
平成 9年 8月29日	地域災害医療センターの指定を受ける
平成 9年10月 3日	外来待合室に冷暖房設備を設置
平成10年 3月 3日	救急車専用の駐車スペースを確保
平成10年 4月 1日	服薬指導業務を開始
平成10年 4月 1日	救急医療輪番制を開始
平成10年 8月28日	身障者用トイレを自動ドア化
平成11年 3月26日	救急室を拡張し、救急医療の充実を図る
平成11年 3月31日	伝染病予防法の廃止により、伝染病棟を廃止 (病床数476床)
平成11年 4月 1日	難病医療協力病院の指定を受ける 西北五地域循環器疾患医療連携システムを導入
平成11年10月 1日	精神科救急医療輪番制を導入
平成11年12月 1日	駐車場の一部 (第一及び第二駐車場) を有料化
平成12年 3月31日	病棟部門等に冷房設備を設置
平成12年 4月 1日	指定居宅介護支援事業者の指定を受ける 指定居宅サービス事業者の指定を受ける
平成13年 6月 1日	形成外科を新設
平成13年10月30日	協力型臨床研修病院として指定を受ける
平成16年 4月 1日	地域連携室を設置
平成17年 3月28日	五所川原市の合併により新五所川原市が誕生したため、新たに病院の開設許可を受ける
平成17年 3月31日	在宅介護支援センターが臨床研修協力施設として認められる4月1日精神保険及び精神障害者福祉に関する法律第19条の8の規定に基づく指定病院として指定を受ける
平成17年11月30日	手術室改修工事が完了する
平成18年 9月 6日	A棟4階第二内科病棟に重傷者観察室を新設する
平成18年10月 1日	院内を禁煙とする (※精神科病棟を除く) 院内の一部で携帯電話の使用を可能とする
平成19年 1月 1日	リウマチ科を新設
平成19年 3月27日	精神科病棟の改修工事を行い、D棟2階の病棟を廃止する (4月1日から病床数416床、うち精神病床60床)
平成19年 3月31日	在宅介護支援センターを廃止
平成20年 1月 5日	土曜外来休診の実施
平成20年 1月21日	外来化学療法室を新設
平成20年 4月 1日	救急外来で預り金の徴収を開始
平成20年10月30日	管理型臨床研修病院として指定を受ける
平成20年12月18日	附属機関として五所川原市立西北中央病院運営委員会を設置
平成20年12月22日	B棟3階に身障者用トイレを新設
平成21年 2月25日	バイブレーション心血管撮影装置を導入
平成21年 3月25日	国民健康保険五所川原市立西北中央病院改革プラン策定
平成21年 4月 1日	神経内科を新設

(年 月 日)	(項 目)
平成21年 4月 1日	亜急性期病床を設置するため一般病床を4床削減(病床数412床) 医療安全管理室設置、診療情報管理室を新設 事務局管理課の庶務係と経理係を統合し庶務会計係を新設 事務局管理課に経営企画係を新設
平成21年 5月29日	128列マルチスライスCT装置を導入
平成21年 6月 1日	7対1一般病棟入院基本料施設基準届出 亜急性期病床設置(16床) 紹介患者受付窓口を外来に設置
平成21年10月 6日	「弘前大学専門医養成病院ネットワークに関する協定」を締結
平成22年 1月31日	老人性認知症センター(旧老人性痴呆疾患センター)の指定廃止
平成22年 5月 6日	患者情報モニター広告事業を開始 (医事課会計窓口前、売店前エレベーター横にモニターを設置)
平成22年 6月 1日	13対1精神病棟入院基本料施設基準届出
平成22年 7月 1日	院内ボランティア活動支援事業を開始
平成22年10月 1日	第三内科を新設
平成23年 3月28日	青森DMAT指定病院として指定を受ける
平成23年 9月 1日	五所川原市平日夜間救急医療事業を開始(社団法人西北五医師会、五所川原市)
平成24年 4月 1日	五所川原市からつがる西北五広域連合へ組織を移行し病院名を「つがる西北五広域連合西北中央病院」へ改称し、新たに開設許可を受ける 地方公営企業法の規定を全部適用し病院事業管理者を置く 事務部管理課に医療情報システム係を新設 感染管理室、治験センター、臨床研修教育センターを新設 厚生労働大臣が指定するDPC準備病院としてDPCデータの提出を開始 総合医療情報システム(オーダーリングシステム)の運用開始
平成24年10月 1日	総合医療情報システム(電子カルテ)の運用開始
平成25年 4月 1日	亜急性期病床(16床)を廃止し一般病床へ変更 ドッグ室4床を廃止届出し、一泊人間ドックを廃止(日帰り人間ドックは継続)
平成26年 4月 1日	つがる総合病院開院(病床数438床のうち一般390床、精神44床、感染4床) 厚生労働大臣が指定するDPC対象病院として認定を受ける(Ⅲ群病院) 厚生労働大臣が指定する第二種感染症指定医療機関となる 研修医宿舎「ハイマートⅡ」が病院敷地内(岩木町12-6)に完成(2階建18戸)
平成26年 7月 1日	地域包括ケア病棟入院料施設基準届出(6階西病棟 42床) 在宅療養後方支援病院施設基準届出
平成26年10月 1日	6階西病棟(42床)を脳神経外科病棟として運用開始(地域包括ケア病棟入院料を取り下げ) 認知症疾患医療センターの指定を受ける
平成27年 3月25日	脳神経外科病棟を6階西病棟(42床)から5階西病棟(46床)へ移動し6階西病棟(42床)を休床とする (許可病床438床 稼働病床380床(4階16床、6階西42床休床))
平成28年 6月 7日	6階西病棟(42床)を一般病床として運用開始
平成28年10月 1日	地域包括ケア病棟入院料施設基準届出(6階西病棟 42床)
平成28年10月 1日	小児外科廃止
平成31年 4月 1日	「一般・内視鏡・心血管・呼吸器・乳腺外科」を「心臓血管外科」「呼吸器外科」「乳腺外科」、 「神経内科」を「脳神経内科」へ標榜診療科名を変更する。
令和2年 4月 1日	青森県がん診療連携推進病院の指定を受ける。

(年 月 日)

(項 目)

(西北五地域における自治体病院機能再編成の沿革)

- 平成12年度 県主導により自治体病院機能再編成計画の策定に着手することを決定
- 平成14年度 西北五地域保健医療圏自治体病院機能再編成計画（アクションプラン策定）
- 平成15年度 つがる西北五広域連合が自治体病院機能再編成の事務を行うこととし、専任職員を配置
- 平成16年度 市町村合併（1市6町7村 → 五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町の2市4町）
- 平成17年度 自治体病院機能再編成計画の具体化に向けての基本方針となるマスタープランを策定
- 平成18年度 中核病院建設用地の選定（「青森テクノポリスハイテク工業団地漆川」分譲中の一区画A＝7.8ha）
- 平成19年度 自治体病院機能再編成の先進地（山形県病院事業局及び置賜広域病院組合）視察
- 平成20年度 マスタープラン改訂  
病院規模の見直し  
サテライト病院を公立金木病院及び鱒ヶ沢町立中央病院に、サテライト診療所をつがる市立つがる成人病センター及び鶴田町立中央病院に決定  
鱒ヶ沢病院の病床削減（一般病棟140床→100床）  
中核病院建設予定地の変更（五所川原市役所隣接地に変更A＝1.2ha）  
中核病院及びサテライト医療機関に係る負担割合の決定  
公立病院再編計画書を国へ提出
- 平成21年度 「中核病院（仮称）基本設計」（公募型プロポーザル方式により委託先を選定）  
西北五圏域を対象とした「青森県地域医療再生計画」に対する地域医療再生臨時特例交付金の交付決定
- 平成22年度 中核病院（仮称）実施設計  
弘前大学寄附講座「地域医療学講座」開設  
中核病院の名称を「つがる総合病院」に決定
- 平成23年度 平成23年度青森県西北五圏域自治体病院機能再編整備事業費補助金交付決定  
「つがる総合病院」条件付き一般競争入札実施、入札及び発注  
地方公営企業法の全部適用並びに病院事業管理者の設置
- 平成24年度 つがる西北五広域連合への西北五圏域自治体病院の経営統合  
かなぎ病院の病床削減（一般病床100床→60床、療養病床20床→40床）  
「鶴田診療所」着工、完成及び開所  
「つがる市民診療所」着工  
連合立病院（西北中央病院、かなぎ病院及び鱒ヶ沢病院）間における地域連携システム稼働
- 平成25年度 「つがる市民診療所」完成及び開所  
鶴田診療所及びつがる市民診療所における地域連携システム稼働  
「つがる総合病院」完成  
「臨床研修医宿舎」着工及び完成（「つがる総合病院」隣地）
- 平成26年度 「つがる総合病院」開院



### 3 施設 の 概 要

令和2年4月1日現在

#### (1) 病院の主な概要

名 称	つがる西北五広域連合 つがる総合病院		
所 在 地	〒037-0074 青森県五所川原市字岩木町12番地3 TEL 0173(35)3111(代表) FAX 0173(35)0009 ホームページ <a href="http://www.tsgren.jp/tsugaru-general-hospital/">http://www.tsgren.jp/tsugaru-general-hospital/</a>		
開 設 者	つがる西北五広域連合長 佐々木 孝 昌		
管 理 者	高 杉 滝 夫		
病 院 長	岩 村 秀 輝		
面 積	敷 地 面 積	13,874.22m <sup>2</sup>	
	建 物 面 積	免震階	6.21m <sup>2</sup>
		1 階	6,069.04m <sup>2</sup>
		2 階	5,877.21m <sup>2</sup>
		3 階	5,803.85m <sup>2</sup>
		4 階	5,130.12m <sup>2</sup>
		5 階	2,904.02m <sup>2</sup>
		6 階	2,611.01m <sup>2</sup>
		7 階	2,611.01m <sup>2</sup>
		8 階	2,611.01m <sup>2</sup>
9 階		2,611.01m <sup>2</sup>	
10階	637.99m <sup>2</sup>		
計	36,872.48m <sup>2</sup>		
構 造	病 院 本 棟	鉄筋コンクリート造10階建(免震構造)	
病 床	4階救急・ICU病床 16床(休床) 5階東病棟 44床(小児科・産科婦人科) 5階西病棟 46床(脳神経外科) 6階東病棟 42床(整形外科) 6階西病棟 42床(地域包括ケア) 7階東病棟 42床(外科) 7階西病棟 43床(外科・泌尿器科・眼科・皮膚科) 8階東病棟 42床(呼吸器・循環器・腎内科) 8階西病棟 44床(精神科) 9階東病棟 42床(消化器・血液・膠原病内科) 9階西病棟 35床(内分泌・糖尿病・代謝内科・耳鼻咽喉科 リウマチ科・歯科口腔外科・感染症病床(4床))		
標 榜 科	消化器・血液・膠原病内科、循環器・呼吸器・腎臓内科、内分泌・糖尿病・代謝内科、脳神経内科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、消化器外科、形成外科、整形外科、小児科、産科婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、精神科、放射線科、麻酔科、リウマチ科、歯科口腔外科		

<p>基本診療料の施設基準</p>	<p>1. 地域歯科診療支援病院歯科初診料 2. 歯科外来診療環境体制加算 3. 一般病棟入院基本料 1 4. 精神病棟入院基本料 (1 3 対1) 5. 診療録管理体制加算 2 7. 急性期看護補助体制加算 (2 5 対1) (看護補助5割以上) 8. 看護補助加算 2 9. 療養環境加算 10. 重症者等療養環境特別加算 11. 精神科身体合併症管理加算 12. 医療安全対策加算 1 13. 感染防止対策加算 1・地域連携加算 14. 患者サポート体制充実加算</p>	<p>15. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算 16. ハイリスク妊娠管理加算 17. ハイリスク分娩管理加算 18. 後発医薬品使用体制加算 1 19. 総合評価加算 20. データ提出加算 2 (200床以上) 21. 入退院支援加算 2 22. 小児入院医療管理料 4 23. 臨床研修病院入院診療加算 (基幹形) 24. 救急医療管理加算 1, 2 25. 地域包括ケア病棟入院料 2 26. 精神疾患診療体制加算 27. 短期滞在手術等基本料 2</p>
<p>特掲診療料の施設基準</p>	<p>1. 糖尿病合併管理料 2. がん性疼痛緩和指導管理料 3. がん患者指導管理料イ, ロ, ハ 4. 乳腺炎重症化予防ケア指導料 5. 地域連携夜間・休日診療料 6. 院内トリアージ診察料 7. 外来リハビリテーション診察料 8. ハイリスク妊産婦共同管理料 (I) 9. がん治療連携指導料 10. 薬剤管理指導料 11. 医療機器安全管理料 1 12. 在宅療養後方支援病院 13. 持続血糖測定器加算 14. 遺伝学的検査 15. H P V 核酸検出検出及び H P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定) 16. ヘッドアップティルト試験 17. 検体検査管理加算 (II) 18. 神経学的検査 19. 小児食物アレルギー負荷検査 20. 精密触覚機能検査 21. C T 撮影及び M R I 撮影 22. 抗悪性腫瘍剤処方管理加算 23. 外来化学療法加算 1 24. 無菌製剤処理料</p>	<p>25. 心大血管疾患リハビリテーション料 (I) 26. 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) 27. 運動器リハビリテーション料 (I) 28. 医療保護入院等診察料 29. 口腔粘膜処置レーザー機器加算 30. 透析液水質確保加算 31. 導入期加算 1 32. CAD/CAM 冠 33. 脳刺激装置埋込術 (頭蓋内電極埋込術を含む。) 及び脳刺激装置交換術 34. 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 35. ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 36. 大動脈バルーンパンピング法 (IABP法) 37. 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 38. 膀胱水圧拡張術 39. 輸血管理料 II 40. 輸血適正使用加算 41. 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 42. 麻酔管理料 (I) 43. クラウン・ブリッジ維持管理料 44. 救急搬送看護体制加算 45. がん患者リハビリテーション料 46. 人工腎臓 47. 経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの) 48. 歯科疾患管理料の注11に規定する総合医療管理加算</p>

(2) 主な固定資産 (建物)

(単位: m<sup>2</sup>、円)

名称	所在地	主構造	延床面積	取得価格
病院	岩木町12-3	鉄筋コンクリート10階建 免震構造	36,872.48	10,795,685,358
研修医宿舎	岩木町12-6	鉄筋コンクリート2階建	899.37	372,214,749
病院立体駐車場	岩木町12-9	鉄筋造6階建 陸屋根形式	11,188.04	887,518,800
医師住宅	松島町3丁目2-1 松島町3丁目2-1	鉄骨コンクリート3階 木造モルタル2階	784.08 272.66	183,452,581 61,780,532
旧医師住宅	川端町66-4	鉄骨コンクリート2階	343.44	43,191,000
医師住宅車庫	松島町3丁目2-1 松島町3丁目2-1	鉄骨1階 木造1階	108.00 74.00	11,109,751 6,353,136
合計			50,542.07	12,361,305,907

(3) 主な医療機械備品の整備状況

配 置 場 所	名 称
診 療 画 像 情 報 部	磁気共鳴画像診断装置 (MR I) 全身用X線コンピューター断層撮影装置 (CT) RI 診断装置 (シンチレーションカメラ) X線テレビ撮影装置            移動型X線装置 胸部X線撮影装置            心血管撮影装置 画像転送システム            コンピュータグラフィック
手 術 室	血液ガス電解質分析装置    超音波メス 分離式電動手術台            腹腔鏡システム 超音波診断装置            麻酔患者監視システム 移動型X線テレビ            麻酔深度モニター スペーサー
臨 床 検 査 部	自動分析装置            多項目自動血球計数装置 全自動血液ガス分析装置    生化学自動分析装置 運動負荷試験システム    脳波計 心電計                    筋電計 画像伝送システム        デジタル超音波診断装置 リアルタイム濁度測定器
滅 菌 室	オートクレーブ            超音波洗浄機 酸化エチレンガス滅菌装置    ジェット洗浄機
薬 剤 部	再蒸留装置    自動分包機    クリーンフード式調剤機
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	サイベックス            酸素消費量自動解析システム
外 来	超音波診断装置    ビデオスコープシステム YAGレーザー手術装置    超音波白内障手術装置 アルゴンレーザー光凝固装置    眼科用手術顕微鏡 EVIS 大腸ビデオスコープ    自動体外式除細動器 体表面臓器超音波診断装置    血液ガス分析装置
N I C U	患者監視装置    人工呼吸器    保育器
I C U	患者監視装置    人工呼吸器    超音波診断装置

広域連合長

副広域連合長

事務局

総務課

総務係

介護認定審査係

障害判定審査係

病院事業管理者

病院運営局

人事課

人事係

病院運営課

病院運営係

看護局

薬剤局

リハビリテーション局

診療画像情報局

臨床検査局

栄養管理局

医療安全管理局

感染管理局

つがる総合病院

事務部

管理課

庶務会計係

経営企画係

医療情報システム係

用度管財係

医事課

医事係

医療部

消化器・血液・膠原病内科

循環器・呼吸器・腎臓内科

内分泌・糖尿病・代謝内科

心臓血管外科

呼吸器外科

乳腺外科

消化器外科

産科婦人科

小児科

皮膚科

泌尿器科

整形外科

眼科

耳鼻咽喉科

精神科

放射線科

麻酔科

脳神経外科

形成外科

リウマチ科

脳神経内科

歯科口腔外科

健診センター

薬学部

リハビリテーション部

診療画像情報部

臨床検査部

臨床工学部

栄養管理部

診療情報管理室

人工透析室

輸血管理室

看護部

看護部長室

救急外来・検査

救急外来・検査（心カテ）

救急外来・検査（内視鏡）

外来・処置室（消化器・血液・膠原病内科）

外来・処置室（循環器・呼吸器・腎臓内科）

外来・処置室（内分泌・糖尿病・代謝内科）

外来・処置室（外科）

外来・処置室（産科婦人科）

外来・処置室（小児科）

外来・処置室（皮膚科）

外来・処置室（泌尿器科）

外来・処置室（整形外科）

外来・処置室（眼科）

外来・処置室（耳鼻咽喉科）

外来・処置室（精神科）

外来・処置室（放射線科）

外来・処置室（麻酔科）

外来・処置室（脳神経外科）

外来・処置室（形成外科）

外来・処置室（リウマチ科）

外来・処置室（脳神経内科）

外来・処置室（歯科口腔外科）

外来・処置室（健診センター）

外来・処置室（化学療法）

5階東病棟

5階西病棟

6階東病棟

6階西病棟

7階東病棟

7階西病棟

8階東病棟

8階西病棟

9階東病棟

9階西病棟

手術室

滅菌室

訪問看護センター

医療安全管理室

感染管理室

地域連携室

臨床研修教育センター

治験センター

患者サポート総合相談室

かなぎ病院	事務部	管理課	総務管財係 医事係
	医療部	内科 外科 婦人科 小児科 整形外科 眼科 皮膚科 薬剤部 リハビリテーション部 診療画像情報部 臨床検査部 栄養管理部	
	看護部	外来看護室 3階病棟看護室 4階病棟看護室 中央材料室 中央手術室 地域連携室 在宅医療・介護室	
	医療安全推進室		
	感染防止対策室		
鱒ヶ沢病院	事務部	管理課	総務係 医事係
	医療部	内科 外科 婦人科 小児科 整形外科 眼科 耳鼻咽喉科 歯科 薬剤部 リハビリテーション部 診療画像情報部 臨床検査部 栄養管理部	
	看護部	外来看護室 2階病棟看護室 3階病棟看護室 中央材料室 中央手術室	
	医療安全推進室		
	感染防止対策室		
	地域連携室		
つがる市民診療所	事務部		総務医事係 管理係
	医療部	内科 外科 診療画像情報室 臨床検査室 外来看護室	
鶴田診療所	事務部		総務係
	医療部	内科 外科 小児科 診療画像情報室 外来看護室	

## 5 財 政 状 況

### (1) 収 益 の 収 支 (税 抜 き)

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
病院事業収益	10,287,737,845	9,606,219,281	9,696,971,637
医業収益	8,705,303,677	8,301,231,713	8,371,738,132
医業外収益	1,582,434,168	1,304,499,391	1,325,233,505
特別利益	0	488,177	0
病院事業費用	10,328,770,958	9,945,600,130	10,247,692,529
医業費用	9,930,859,936	9,639,037,501	9,947,947,147
医業外費用	397,911,022	306,562,629	299,315,926
特別損失	0	0	429,456
純 利 益	△ 41,033,113	△ 339,380,849	△ 550,720,892
累 積 欠 損 金	3,726,450,254	3,685,417,141	3,346,036,292

### (2) 資 本 の 収 支 (税 込 み)

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
資本的収入	822,687,047	229,369,000	206,309,440
企業債	657,857,047	35,400,000	22,487,440
出資金	122,493,000	191,284,000	181,270,000
補助金	42,337,000	2,685,000	2,552,000
固定資産売却代金	0	0	0
資本的支出	964,890,387	448,654,619	360,081,306
建設改良費	747,307,937	68,635,507	31,835,768
企業債償還金	217,582,450	380,019,112	328,245,538

## (3) 各種経営分析

区 分		令和元年度	平成30年度	平成29年度
1	経常収支比率	99.6	96.6	94.6
2	医業収支比率	87.7	86.1	84.2
3	給与費の対医業収益比	50.6	50.2	51.1
4	材料費の対医業収益比	23.2	22.0	21.4
5	薬品費の対医業収益比	14.2	13.7	12.9
6	不良債務額（千円）	0	0	65,710
7	不良債務比率	0.0	0.0	0.8
8	病床利用率	66.3	69.6	72.7
9	1日平均患者数（入院）	290.3	305.0	318.3
10	1日平均患者数（外来）	804.3	745.1	723.7
11	診療単価（入院、円）	54,624	50,218	49,365
12	診療単価（外来、円）	14,932	14,958	14,864
13	企業債残高（千円）	4,566,701	4,126,426	4,471,045
14	一時借入金残高（千円）	244,630	552,047	601,948

## 6 業 務 量

### (1) 入院患者数

診療科	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
消化器・血液・ 膠原病内科	18,911	17.7	19,861	18.0	21,131	18.2
循環器・呼吸 器・腎臓内科	14,486	13.6	14,634	13.1	13,809	11.9
内分泌・糖尿 病・代謝内科	4,890	4.6	3,981	3.6	4,137	3.6
小 児 科	2,395	2.3	3,246	2.9	2,944	2.5
心血管・呼吸 器・乳腺外科	2,561	2.4	12,665	11.4	12,995	11.2
消化器外科	9,858	9.3	-	-	-	-
整 形 外 科	12,193	11.5	13,605	12.2	14,777	12.7
産科婦人科	5,514	5.2	6,168	5.5	7,129	6.1
皮 膚 科	1,334	1.3	1,706	1.5	2,365	2.0
泌 尿 器 科	7,300	6.9	8,151	7.3	8,694	7.5
眼 科	723	0.7	588	0.5	667	0.6
耳鼻咽喉科	482	0.5	600	0.5	756	0.7
脳神経外科	14,153	13.3	14,662	13.2	14,515	12.5
精 神 科	11,083	10.4	11,216	10.1	12,019	10.3
形 成 外 科	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リウマチ科	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小 児 外 科	-	-	-	-	-	-
歯科口腔外科	354	0.3	233	0.2	224	0.2
合 計	106,237	100.0	111,316	100.0	116,162	100.0



## (2) 外来患者数

診療科	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
消化器・血液・ 膠原病内科	人 24,104	% 12.3	人 23,097	% 12.8	人 22,603	% 12.8
循環器・呼吸 器・腎臓内科	16,708	8.7	15,092	8.3	13,761	7.8
内分泌・糖尿 病・代謝内科	13,937	7.2	13,399	7.4	11,263	6.4
小児科	11,338	5.9	11,552	6.4	12,457	7.1
心血管・呼吸 器・乳腺外科	6,810	3.5	11,118	6.1	10,042	5.7
消化器外科	4,939	2.6	-	-	-	-
整形外科	20,849	10.8	18,374	10.1	19,964	11.3
産科婦人科	12,448	6.4	11,405	6.3	11,529	6.5
皮膚科	8,264	4.3	7,708	4.2	7,208	4.1
泌尿器科	15,167	7.9	15,246	8.4	14,896	8.4
眼科	7,647	4.0	7,532	4.1	7,745	4.4
耳鼻咽喉科	5,217	2.7	5,057	2.8	4,881	2.8
脳神経外科	9,784	5.1	8,717	4.8	7,645	4.3
精神科	15,199	7.9	15,304	8.4	14,972	8.5
放射線科	790	0.4	750	0.4	812	0.4
形成外科	3,181	1.6	2,403	1.3	2,277	1.3
健康管理科	3,197	1.7	3,170	1.7	3,063	1.7
リウマチ科	5,839	3.0	6,007	3.3	5,490	3.1
神経内科	2,284	1.2	1,879	1.0	1,749	1.0
小児外科	-	-	-	-	-	-
歯科口腔外科	5,328	2.8	4,003	2.2	4,229	2.4
合計	193,030	100.0	181,813	100.0	176,586	100.0

## (3) 入院 1 日 平均 患者 数

年度 診療科	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
消化器・血液・膠原病内科	51.7 人	54.5 人	58.0 人
循環器・呼吸器・腎臓内科	39.6	40.1	37.8
内分泌・糖尿病・代謝内科	13.4	10.9	11.3
小 児 科	6.5	8.9	8.1
心血管・呼吸器・乳腺外科	7.0	34.7	35.6
消化器外科	26.9	-	-
整形外科	33.3	37.3	40.5
産科婦人科	15.1	16.9	19.5
皮膚科	3.6	4.7	6.5
泌尿器科	19.9	22.3	23.8
眼 科	2.0	1.6	1.8
耳鼻咽喉科	1.3	1.6	2.1
脳神経外科	38.7	40.2	39.8
精神科	30.3	30.7	32.9
リウマチ科	0.0	0.0	0.0
小児外科	-	-	-
歯科口腔外科	1.0	0.6	0.6
合 計	290.3	305.0	318.3

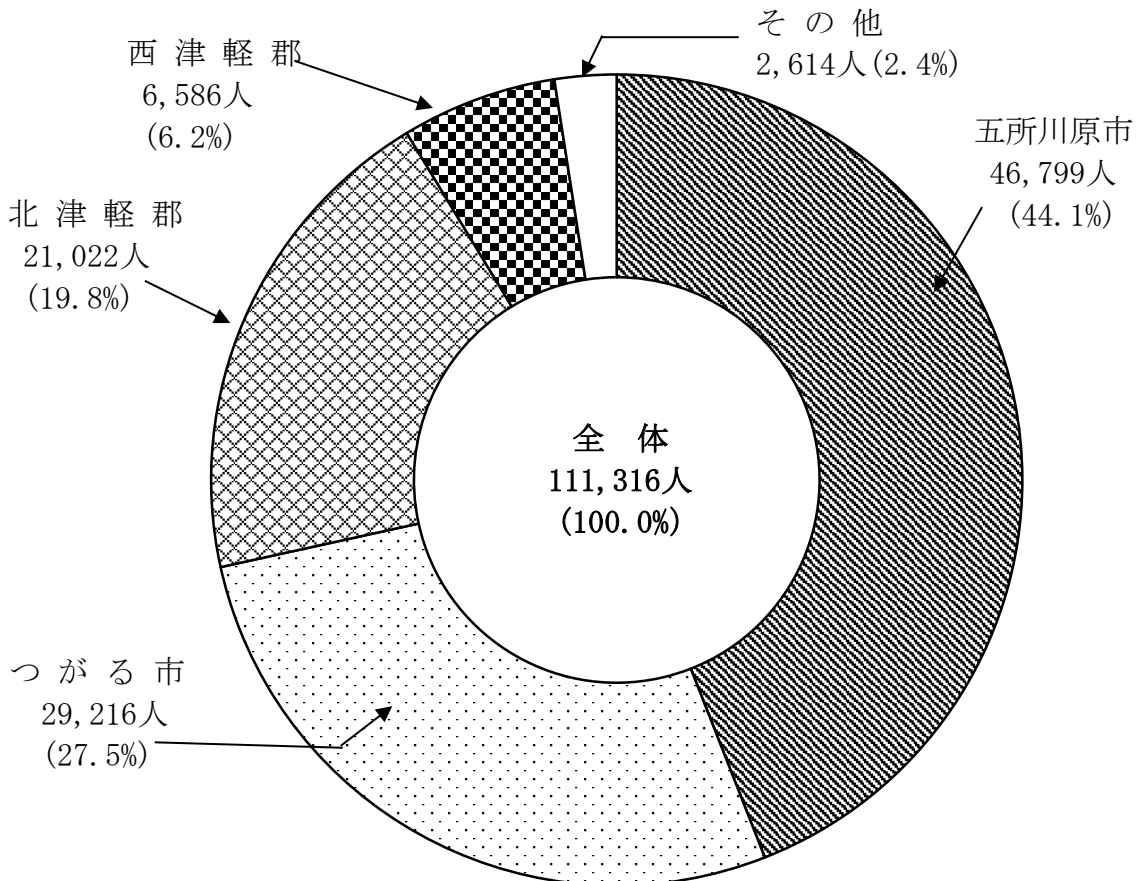
## (4) 外来 1 日平均患者数

年度 診療科	令和元年度	平成 3 0 年度	平成 2 9 年度
消化器・血液・ 膠原病内科	100.4	94.7	92.6
循環器・呼吸 器・腎臓内科	69.6	61.9	56.4
内分泌・糖尿 病・代謝内科	58.1	54.9	46.2
小 児 科	47.2	47.3	51.1
心血管・呼吸 器・乳腺外科	28.4	45.6	41.2
消化器外科	20.6	-	-
整形外科	86.9	75.3	81.8
産科婦人科	51.9	46.7	47.3
皮膚科	34.4	31.6	29.5
泌尿器科	63.2	62.5	61.0
眼 科	31.9	30.9	31.7
耳鼻咽喉科	21.7	20.7	20.0
脳神経外科	40.8	35.7	31.3
精神科	63.3	62.7	61.4
放射線科	3.3	3.1	3.3
形成外科	13.3	9.9	9.3
健康管理科	13.3	13.0	12.6
リウマチ科	24.3	24.6	22.5
神経内科	9.5	7.7	7.2
小児外科	-	-	-
歯科口腔外科	22.2	16.4	17.3
合 計	804.3	745.2	723.7

(5) 地域別入院患者数

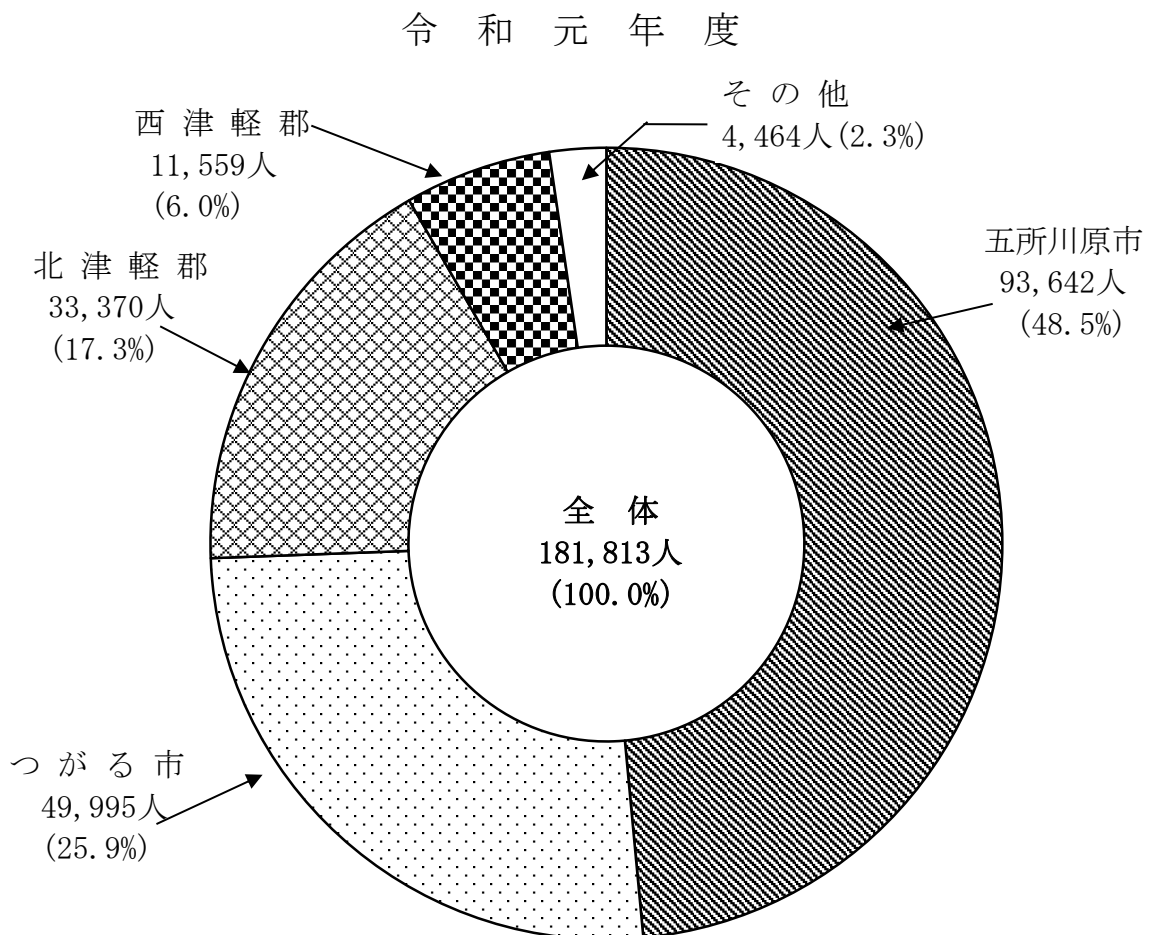
年度 地域別	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
五所川原市	人 46,799	% 44.1	人 49,430	% 44.4	人 52,192	% 44.9
つがる市	29,216	27.5	29,916	26.9	32,029	27.6
北津軽郡	21,022	19.8	23,090	20.7	23,019	19.8
西津軽郡	6,586	6.2	6,224	5.6	6,438	5.6
その他	2,614	2.4	2,656	2.4	2,484	2.1
合計	106,237	100.0	111,316	100.0	116,162	100.0

令和元年度



(6) 地域別外来患者数

年度 地域別	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
五所川原市	人 93,642	% 48.5	人 89,776	% 49.4	人 86,152	% 48.8
つがる市	49,995	25.9	46,442	25.5	45,778	25.9
北津軽郡	33,370	17.3	30,914	17.0	10,869	6.2
西津軽郡	11,559	6.0	10,953	6.0	30,002	17.0
その他	4,464	2.3	3,728	2.1	3,785	2.1
合計	193,030	100.0	181,813	100.0	176,586	100.0



(7) 救急患者取扱状況

ア 取扱件数

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	患者数	救急車	患者数	救急車	患者数	救急車
取扱件数	人 11,521	件 3,137	人 10,463	件 3,063	人 10,216	件 3,075

イ 外来・入院別

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
外来	人 9,514	件 82.6	人 8,684	件 83.0	人 8,401	% 82.2
入院	2,007	17.4	1,779	17.0	1,815	17.8
合計	11,521	100	10,463	100	10,216	100.0

ウ 内科・外科別

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
内科系	人 6,463	件 56.1	人 6,024	件 57.6	人 5,732	% 56.1
外科系	5,058	43.9	4,439	42.4	4,484	43.9
合計	11,521	100.0	10,463	100.0	10,216	100.0

(8) 令和元年度病棟別実績

病棟	区分	病床数	入院延患者	病床利用率	平均在院日数
4階西	(休床)	床 16	人 -	% -	日 -
5階東	(小児科 産科 婦人科)	44	8,552	53.1	6.6
5階西	(脳神経外科)	46	12,794	76.0	19.7
6階東	(整形外科)	42	12,215	79.5	18.2
6階西	(地域包括ケア)	42	6,019	39.2	26.3
7階東	(一般・内視鏡・呼吸器・乳腺外科)	42	11,623	75.6	13.0
7階西	(心血管外科 泌尿器科 眼科 皮膚科 歯科 口腔外科)	43	11,007	69.9	10.2
8階東	(循環器・呼吸器・腎臓内科)	42	12,470	81.1	15.3
9階東	(消化器・血液・膠原病内科)	42	12,912	84.0	11.0
9階西	(内分泌・糖尿病・代謝内科 耳鼻咽喉科 リウマチ科 感染症病床)	35	7,563	59.0	8.5
一般科計		394	95,155	66.0	11.9
8階西	(精神科)	44	11,082	68.8	62.3
合計		438	106,237	66.3	13.4

(9) 科別手術件数(入院手術のみ)

科別	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
外科	件 699	% 32.7	件 509	% 27.6	件 486	% 26.2
整形外科	634	29.7	558	30.2	567	30.5
産科婦人科	234	11.0	228	12.4	184	9.9
泌尿器科	163	7.7	187	10.1	179	9.6
眼科	256	12.0	250	13.5	293	15.8
耳鼻科	14	0.7	16	0.9	21	1.1
皮膚科	18	0.8	18	1.0	39	2.1
脳外科	91	4.3	70	3.8	76	4.1
歯科口腔外科	23	1.1	10	0.5	12	0.7
合計	2,132	100.0	1,846	100.0	1,857	100.0

(10) 薬剤実績

(ア) 調剤

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
入院調剤件数	52,069	31.4	52,970	32.2	56,578	34.0
外来調剤件数	113,740	68.6	111,378	67.8	109,825	66.0
合計	165,809	100.0	164,348	100.0	166,403	100.0
院外処方箋率	85.2%		83.4%		83.1%	

(イ) 薬剤管理指導

年度 区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
薬剤管理指導料1	5,220	3,818	3,013
薬剤管理指導料2	5,284	4,183	3,095

※H27年度迄は、薬剤管理指導料1を同指導料2、薬剤管理指導料2を同指導料3と読み替える。

(11) 人間ドック利用者数

日帰り人間ドック

年度 区分	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
利用者数	150	89	239	139	73	212	130	92	222

[ 検査内容 ]

一般検査、呼吸器検査、循環器系検査、尿・腎機能検査、消化器系検査、肝機能検査、糖尿病検査、血液検査、血清検査、眼科・外科・婦人科・泌尿器科の検査、腹部超音波検査

(12) 栄養管理実績

(ア) 給食

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	食数	構成比	食数	構成比	食数	構成比
一般食	147,250	57.6	159,690	59.7	157,314	56.9
特別食	107,962	42.4	107,511	40.3	118,753	43.1
合計	255,212	100.0	267,201	100.0	276,067	100.0
1日平均食数	697.3	………	732.1	………	756.3	………

(イ) 栄養食事指導

年度 区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
入院	475	600	326
外来	160	190	165



## (13) 年度末職員数

年度 区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	職員数		職員数		職員数	
医師	52人	(13.6人)	49人	(15.7人)	49人	(14.9人)
看護師	311人	(21.0人)	313人	(18.0人)	313人	(24.0人)
准看護師	1人	(27.0人)	1人	(32.0人)	1人	(33.0人)
看護補助	0人	(39.0人)	0人	(42.0人)	0人	(45.0人)
医療技術員	110人	(6.0人)	102人	(6.0人)	98人	(6.0人)
医師事務	0人	(44.0人)	0人	(45.0人)	0人	(51.0人)
事務職	25人	(19.0人)	25人	(23.0人)	23人	(19.0人)
その他	0人	(5.0人)	0人	(5.0人)	0人	(6.0人)
合計	499人	(174.6人)	490人	(186.7人)	484人	(198.9人)
職員定数	720人 ※広域連合病院全体		720人 ※広域連合病院全体		720人 ※広域連合病院全体	

※( )内は臨時職員等の人数

## (14) 職員の給与と平均年齢

年度 区分	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢	平均給料 月額(円)	平均給与 月額(円)	平均年齢
医師	456,023	1,339,787	43.9歳	464,355	1,332,736	44.8歳	471,269	1,415,207	44.4歳
看護師	299,218	440,452	40.5歳	301,411	445,452	40.8歳	302,741	483,683	40.9歳
准看護師	369,200	517,820	60.0歳	374,300	529,342	59.0歳	374,300	584,034	58.0歳
医療技術員	267,246	400,798	34.9歳	270,564	408,352	35.1歳	274,532	448,563	36.2歳
事務職	316,524	428,276	42.5歳	306,741	422,720	40.5歳	312,120	462,329	45.0歳
その他	0	0	0.0歳	0	0	0.0歳	0	0	0.0歳
合計	309,426	525,258	39.7歳	311,832	525,917	40.0歳	314,990	571,088	40.6歳

## (15) 医師充足率

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
医師充足率	150.2%	144.1%	142.1%